

2015年度事業報告書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

特定非営利活動法人 鞆まちづくり工房

1 事業の成果

(1) 特定非営利活動に係る事業

I) 鞆地区、瀬戸内海地域の歴史的資源を活用したまちづくりの提案、

企画開発・研修・交流・情報発信事業 (定款第5条(1)-①)

① 「歴史的港町 鞆の浦の魅力と可能性」シンポジウム開催 (10/31)

国際イコモス会長をはじめ、各国のイコモス委員十数名の方を招いて、シンポジウムを開催した。

シンポジウムに先立ち、午前中に鞆の浦を視察した。船を借り鞆の浦を海上から眺め、港周りを中心にまち歩きをした。鞆の浦視察を終え、夜6時半からシンポジウムを開始、約500名もの参加者を迎え、大好評であった。また、イコモス側からも鞆の浦の保存に対し支援するとコメントをいただいた。

② 鞆の秋祭り (9/19,20,21)

事務所がある道越町内会が、祭りの当番町であったため、初めて昼間から祭りに参加した。2008年に復活させた「鞆の津ばやし」を「鞆の津ばやし保存会」に引き継ぎ、協力して三味線と踊りの保存・伝承すべく、活動を行っている。

今まで夜だけ行ってきたが、今年は当番町ということもあり、昼間から三味線の生演奏と踊りで町中を練り歩き祭りを盛り上げた。

③ 研修・視察の受け入れ

今年も以下のとおり、近郊・遠方を問わず多くの団体や個人が、町家再生・まちづくり・住民活動・鞆の浦世界遺産訴訟裁判など、さまざまな視点で視察や研修に訪れてくださり、NPOはその受け入れ・案内・講演などを行なった。

「二本財団 枡方さん来訪」(4/24)、「日本環境会議《弁護士》」(5/26)、「結の会」(7/18)、「龍谷大学 阿倍ゼミ」(8/22)、「石見銀山 熊谷家住宅保存の会」(8/25)、「高砂市視察団」(9/26)、「九州大学」(10/21)、「東近江市市役所」(10/28)、「滋賀県立大学」(1/27)、「イコモス調査団」(1/31)

⑤ 他会への参加・交流

講演依頼を受け、あるいは情報交換等の目的で、全国各地で開催されたさまざまなシンポジウムや勉強会に参加。鞆の浦のまちづくりについて情報発信するとともに、全国のさまざまな活動団体や住民・有識者と交流し、有意義な情報を得ることができた。

「第38回全国町並みゼミ豊岡大会」(6/12,13,14),「広島大学にて講義」(1/9)

⑥媒体を通じての情報発信

ホームページやメールおよびニュースレター, Facebookなどで情報発信を行ない, 会員をはじめ支援・協力くださっている多くの方に広く情報を提供した。これにより, 新たな交流や情報の交換が活発になってきた。今後はさらに Facebook や Twitter など情報メディアの有効活用を図ることが課題である。

II) 空家などを活用した住まい, 店舗などの創出

空家バンクを促進する事業 (定款第5条(1)-②)

① 「福山藩茶屋蔵」の活用

5年前より大成建設, トヨタ財団, 福山市緊急対策費などを使い, 修理してきた茶屋蔵をやっと, 今年の鞆の浦町並み雑祭りに合わせてオープンすることが出来た。

この間, 2年前の太田玲子さんの急死という不幸な出来事もあり, 紆余曲折があったがどうか, NPO として再生活用することが出来た。

② 「鞆・町並みつくろい空間」の創出

鞆の歴史的町並みを“繕う”という思いをこめて, 空家を活用して「つくろい空間」を創出し, 4年目を終えた。町並みを散策する人たちの情報提供の場として, 鞆の特産品を販売する場として, またくつろぎの場として活用してきた。松右衛門帆布の鞆の浦店として, 松右衛門帆布使ったバッグの販売を新たに始めた。

③ 「鞆の浦茶屋案」空町家を購入

小林氏により空町家を購入し, 再生した。ゲストハウスとして活用している。

III) 瀬戸内の港町ネットワークを推進する事業 (定款第5条(1)-③)

① 港町ネットワーク・瀬戸内

「港町ネットワーク・瀬戸内」として組織的な活動は休止しているが, 参加している個々の団体と交流・情報交換を続けている。

② 松右衛門帆布(兵庫県高砂市)を通じた交流

鞆港を作った工楽松右衛門は, 兵庫県高砂市出身で同じ瀬戸内海の港町ですことから, 松右衛門帆布が開発・復活させた帆布の販売を通じて, 兵庫県高砂市の団体と交流・情報交換を行っている。鞆とゆかりのあるまちの団体との交流をおこなっている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事 者の 予定 人数	受益対 象者の 範囲お よび予 定人数	支出額 (円)
鞆地区,瀬戸内海 地域の歴史的資 源を活用したま ちづくりの提案, 企画開発,研修, 交流,情報発信事 業	「福山藩茶屋蔵」の活用, 「鞆の津ばやし」踊りと三味線, その他協力事業, 研修・視察の受け入れ, 他会への参加・交流, 媒体を通じての情報発信など	通年	福山市・鞆町内外	50名	1000 名	2,246,767
空家などを活用 した住まい,店 舗などの創出, 空家バンクを促 進する事業	「福山藩茶屋蔵」の修復, 「御舟宿いろは」の補修	通年	鞆町内	10名	1,000 名	2,952,000
港町 ネットワーク 事業	幹事会・総会・交流会の開催	随時	瀬戸内地区	10名	300名	160,000